

# 感染症情報 12月19日～25日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	944例(堺市	100例)
②手足口病	86例(堺市	14例)
③溶連菌感染症	66例(堺市	3例)
④ヘルパンギーナ	53例(堺市	1例)
⑤突発性発疹	38例(堺市	4例)

府下小児科300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	664例(堺市	118例)
---------	---------	-------

前週比6.8%増の1,287件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比16%増、堺市で前週83例→今回100例であった。手足口病が府下では30%減、堺市で前回19例→今回14例であった。溶連菌感染症が府下で11%減、堺市で前週5例→今回3例であった。ヘルパンギーナが府下で17%減、堺市は前週4例→今回1例であった。

インフルエンザが府下で前週245例→今回664例で171%増。堺市では前週75例→今回118例であった(57%増)。定点あたりは大阪府が2.21、堺市が前週2.59→今回4.07である。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	12/5～12/11	+46,032例	累計2,355,873例に、
	12/12～12/18	+59,451例	累計2,415,324例に、
	12/19～12/25	+69,661例	累計2,484,985例になっていた。
陽性率	12/7～12/13	139,736検査中、	49,785件陽性、陽性率35.6%、
	12/14～12/20	163,580検査中、	61,238件陽性、陽性率37.4%、
	12/21～12/27	182,540検査中、	72,351件陽性、陽性率39.6%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数	12/5～12/11	+3,187例	累計は196,036例であった。
	12/12～12/18	+4,002例	累計は200,038例であった。
	12/19～12/25	+4,743例	累計は204,781例であった。
陽性率	12/8～12/14	12,981検査中、	3,529件陽性、陽性率27.2%、
	12/15～12/21	13,592検査中、	4,343件陽性、陽性率32.0%、
	12/22～12/28	16,772検査中、	4,931件陽性、陽性率29.4%

麻疹や風疹の報告はなかった。